

平成 25 年 5 月 27 日

記者発表資料

(県政・相模原・平塚・藤沢・厚木・大和記者クラブ、町田記者会同時発表)

空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練に係る要請について

空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について、本日、本県知事及び厚木基地周辺 9 市長()の連名で、防衛大臣宛、次のとおり要請しましたのでお知らせいたします。

1 要請内容

艦載機の着陸訓練については、天候等の事情により、厚木飛行場において訓練を行う可能性があるとの通告があったが、昨年 5 月には、空母艦載機による昼夜を問わない着陸訓練が厚木飛行場で実施され、深刻な騒音被害が発生した。理由の如何を問わず、このような被害が再びもたらされることは到底容認できない。

天候等の事情があっても、全ての訓練を硫黄島で実施すること。硫黄島で所要の訓練が実施できない場合でも、周辺に人口が密集している厚木飛行場において訓練を実施しないことを米側に申し入れるとともに、このことについて、日米間で再度調整するよう強く求める。

2 要請先及び要請結果

県基地対策課長及び基地周辺 9 市の基地対策担当課長等が、防衛大臣宛の要請書を南関東防衛局に持参。

南関東防衛局
深澤企画部長

厚木基地の空母艦載機の騒音が、厚木基地周辺住民の方々にとって深刻な問題である中で、昨年 5 月、厚木基地における空母艦載機着陸訓練により、周辺住民に、非常にご迷惑をおかけしたことを認識している。

防衛省としても、既に在日米軍司令部及び在日米海軍司令部へ要請を行ったところであるが、本日、要請に来られたことについても、米側へしっかりと伝えていく。

厚木基地周辺の騒音軽減対策に向けて、引き続き取り組んでまいりたい。

基地周辺 9 市：大和市、綾瀬市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、海老名市、座間市、横浜市、町田市

問い合わせ先

神奈川県 政策局 基地対策部 基地対策課

課長 井上 電話 045-210-3370

対策推進グループ 浅岡 電話 045-210-3375